

セイコーウォッチ株式会社

<http://www.credor.com>

取扱説明書

このたびはクレドールをお買い上げいただき、
ありがとうございました。

日本人独自の感性と精緻をきわめた技術で、
世界に誇れる上質な腕時計をつくろう。
私たちはそうした想いを胸に、
高級腕時計の創造に情熱を傾けてきました。

クレドールとは、仏語で
「黄金の頂き=CRÊT D'OR」を意味する名前です。
そこには、常に頂点であろうとする
確固たる決意が込められています。

末長くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- ・ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいませう、お願い申し上げます。
- ・この取扱説明書はお手元に保管し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

- ▲警告：取扱いを誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示しています。
- ▲注意：取扱いを誤った場合に、軽傷を負う危険性や物的損害をこうむることが想定されることを示しています。

▲ 警告

◎乳幼児の手の届くところに時計本体や付属部品をおかないでください

部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師とご相談ください。

2

*薬品とは水銀、ヨウ素系消毒液、防虫剤、化粧品、接着剤、トイレ用洗剤等、その他ベンジン、シンナー、ガソリン等です。

- ・「常温(5℃～35℃)から外れた温度」下での長期間放置。
- ・磁気や静電気の影響があるところ
- ・ほこりの多いところ
- ・高湿度なところ
- ・振動のあるところ
- *長時間時計を外しておくときは、汚れをきれいに拭き取ってください。変色・錆の原因になります。

◎その他のご注意

- ・乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
- 時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによる「かぶれ」をおこしたりする場合もありますので十分ご注意ください。

4

◎次のような場合、ご使用を中止してください

- ・時計本体やバンドが腐食等により鋭利になった場合
- ・バンドのピンが飛び出してきた場合
- ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。

▲ 注意

◎アレルギーやかぶれを起こした場合は、お客様の体質・体調と密接な関わりがありますのでまず専門医にご相談ください

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気をよくしてお使いください。
- ・体質やたまたまの体調の変化によって、皮膚にかぶれをおこすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは金属・皮革に対するアレルギー、時計本体及びバンドの錆・汚れ等です。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに時計の使用をやめ皮膚科など専門医にご相談ください。

◎保管には以下の場所はさけてください

- ・揮発性の薬品が発散しているところ、薬品にふれるところ
- 温泉に含まれている成分も同様の影響があります。

3

■ご使用前に

▲ 注意

◎ご使用には水や水蒸気が入らないように充分にご注意ください。

この時計は鐘の音をできるだけ大きくするために防水構造になっておりませんので、時計に水分がかからないよう充分ご注意ください。
また汗を多くかく場合、手袋をする場合など、時計が多湿になるような場合には、使用をお避けください。

◎時計は精密機械ですので、落下等の衝撃にご注意ください。またスポーツ等の際にはご使用をお避けください。

◎強い磁気の影響を受けると一時的に止まる場合があります。(詳細はP28をご覧ください)

5

■商品の特徴

●ソナリの特徴

- ・この時計は、「ぜんまい」を動力にした機械仕掛けにより、正時に自動的に定められた数の鐘を打つソナリ機構を搭載しています。
- ・釣鐘型の音源を採用し、余韻のある音によってゆったりとした時の流れと空間を感じていただけます。
- ・毎正時にその時刻の時数を打つソナリモード、12時、3時、6時、9時の3時間毎に3回鐘を打つオリジナルモード、不要な時には鐘を打たないサイレントモードを選択することができます。
- ・聞きたい時にその時刻の時数を打つアワーリピーター機能も搭載していますので、いつでも美しい鐘の音を聞くことができます。

▲注意

- ◎機械仕掛けにより自動的に鳴鐘しますので、鳴鐘開始時刻には数分の誤差があります。

6

■スプリングドライブの特徴

- ・この時計は、メカニカルウォッチと同じように「ぜんまい」を動力源としながら電子的に調速をおこなうことで、クォーツウォッチと同等の精度を持つ、セイコー独自の技術を駆使したムーブメントを搭載しています。
- ・秒針の動きは連続して流れるようなスイープ運針で、この時計の特徴の一つとなっています。

▲注意

- ◎スプリングドライブはぜんまいの力で動きます。パワーリザーブ表示の残量が無くなる前に十分に巻き上げてご使用ください。
- ・特に低温下（0℃以下）では、パワーリザーブ表示が12時間（1/4）以下になると止まる可能性がありますのでご注意ください。

7

目次	操作方法	9
	・各部の名称	10
	・裏ぶたの見かた	11
	・ぜんまいの巻き方	12
	・時刻の合わせ方	13
	・鳴鐘モードについて	17
	ご使用上の注意とお願い	21
	製品仕様	31
	こんな時には（修理を依頼される前に）	33
	アフターサービス	39

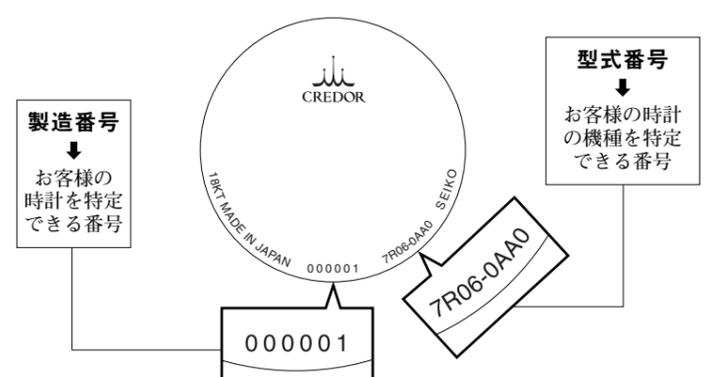
操作方法

■各部の名称



10

■裏ぶたの見かた



11

■ぜんまいの巻き方

この時計には、時計用とソナリ用の2つのぜんまいがありますので、それぞれ別々に巻き上げて下さい。

●時計用ぜんまいの巻き方

1. りゅうずが引き出された状態のときは一番奥まで押し込んでください。
2. りゅうずを右（12時方向）にゆっくり回してぜんまいを巻いてください。
3. 時計用パワーリザーブ表示針がフル巻き上げ表示になるまで、ぜんまいを巻いてください。秒針が動きはじめます。

※ぜんまいの巻き上がり量についてはP22「時計用パワーリザーブ表示について」をご参照ください。

※パワーリザーブ表示針が動いて巻き上がり量がフルの状態（右端位置）になると、りゅうずは巻き過ぎを防止するために、動きがロックされます。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

●ソナリ用ぜんまいの巻き方

1. りゅうずが引き出された状態のときは一番奥まで押し込んでください。
 2. りゅうずを左（6時方向）にゆっくり回してぜんまいを巻いてください。
- ※ぜんまいの巻き上がり量についてはP24「ソナリ用パワーリザーブ表示について」をご参照ください。

12

※パワーリザーブ表示針が動いて巻き上がり量がフルの状態（左端位置）になると、りゅうずは巻き過ぎを防止するために、動きがロックされます。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

■時刻の合わせ方

より正確に時刻合わせをするために！

- ・スプリングドライブ機構の構造上、より正確な時刻合わせをしていただくには、下記の点にご注意ください。

1. 時刻合わせをする場合は、ぜんまいを充分（時計用パワーリザーブ表示がフル巻きになるまで）巻き上げてください。
2. 止まっている時計を動かした場合は、ぜんまいを充分巻いて30秒程度秒針が動いてから、りゅうずを引き出してください。
3. りゅうずを引き出して秒針を止めている場合は、「30分以内」にしてください。これ以上の時間引き出していた場合は一旦りゅうずを押し込み、30秒程度は秒針が動いてから、時刻合わせをやり直してください。

13

■時刻の合わせ方

時刻合わせの操作中に、分針を時計回りに回して12時を通過すると自動的に鳴鐘します。鳴鐘を開始したら鳴鐘が終わるのを待って、時刻合わせを継続してください。

▲注 鳴鐘のために動作している部品と時刻合わせのときに動作する部品が干渉する場合があります。この時計にはこのような場合も、致命的な故障を起こさないための保護装置を備えています。長くご愛用いただくためには、以下の方法で時刻合わせを行うことをお勧めします。

以下の方法で針合わせを行いますと、毎正時に鳴鐘しませんので短時間で時刻合わせすることができます。

●サイレントモードへ切り替えてから時刻合わせを行う方法

※分針が50～59分に時刻合わせをした場合、最初の1回目の鳴鐘が正しく行われない場合があります。

1. りゅうずを1段目まで引き出してください。
2. りゅうずを左右いずれかに回して鳴鐘モード表示針を“SILENCE”に合わせてくださ

14

を乗り越えてから、分針をゆっくり進めて最初の6時（30分）の位置に合わせてください。

※例 10時10分に合わせたい時は、9時30分に一旦合わせてください。

3. りゅうずを左（6時方向）に回して、分針をゆっくり進めて合わせてください。

※例 9時30分から10時10分まで進めます。

10時を過ぎると鳴鐘を開始しますが、そのまま10時10分にゆっくり合わせてください。

4. 時報と同時にりゅうずを押し込んでください。秒針が動き始めます。

※鳴鐘中でもりゅうずを押し込んでかまいません。

※時刻合わせは電話の時報サービスTEL. 117、又は、当社のホームページ (<http://www.seiko-watch.co.jp/>) のSEIKO TIME SERVERが便利です。

16

●鳴鐘モードの切り替え方法

1. りゅうずを1段目まで引き出してください。
2. りゅうずを左右に回して鳴鐘モード表示針を希望のモードに合わせます。
りゅうずを右（12時方向）に回すと鳴鐘モード表示針は“ORIGINAL” → “SILENCE” → “SONNERIE”へと順番に替わります。更に同じ方向に回しつづけても空回りする構造になっています。

りゅうずを左（6時方向）に回すと鳴鐘モード表示針は“SONNERIE” → “SILENCE” → “ORIGINAL”へと順番に替わります。更に同じ方向に回しつづけても空回りする構造になっています。

※文字の下の点（・）と針が一致するように合わせてください。

※分針が50分～59分の時に、サイレントモードからソヌリモード又はオリジナルモードに変更した場合、最初の一回目の鳴鐘が正しく行われない場合があります。

18

●鳴り止め機能について

- ・とっさに鳴鐘を中止したい時に、ボタンを1段目まで半押ししている間だけ、ハンマーの動きを規制して音がでないようになります。
- ・鳴鐘が終わるまで、ボタンを半押ししつづけてください。
- ・ハンマーの動きがボタンに伝わってきますので、鳴鐘が終わったことを指で感じることができます。また、ハンマーやスローガバナー付近の歯車の動きを見て、鳴鐘の終わったことを確認できます。
- ・鳴鐘が終わりましたら手を離してください。



20

い。

りゅうずを右（12時方向）に回すと鳴鐘モード表示針は“ORIGINAL” → “SILENCE”、りゅうずを左（6時方向）に回すと鳴鐘モード表示針は“SONNERIE” → “SILENCE”に移動します。

3. 秒針が12時（0時）位置にきたら、りゅうずを2段目まで引き出してください。（秒針が止まります。）
4. りゅうずを左（6時方向）に回して、合わせたい時刻の手前から分針をゆっくり進めて合わせてください。
5. 時報と同時にりゅうずを押し込んでください。秒針が動き始めます。

※時刻合わせは電話の時報サービスTEL. 117、又は、当社のホームページ (<http://www.seiko-watch.co.jp/>) のSEIKO TIME SERVERが便利です。

●サイレントモードへ切り替えないで時刻合わせを行う方法

1. 秒針が12時（0時）位置にきたら、りゅうずを2段目まで引き出してください。（秒針が止まります。）
2. りゅうずを右（12時方向）に回して分針をゆっくり逆回転させ、合わせたい時刻

15

■鳴鐘モードについて

鳴鐘モードは3種類あり、6時位置の鳴鐘モード表示針で選択することができます。

鳴鐘モード表示針の指示			
鳴鐘モード	ソヌリモード (SONNERIE)	サイレントモード (SILENCE)	オリジナルモード (ORIGINAL)
機能	毎正時にその時刻の時数の鐘を打ちます。	鐘を打ちません。	12時、3時、6時、9時に3回づつ鐘を打ちます。

17

●アワーリピーター機能と鳴り止め機能について

8時位置のボタンを押す強さによって2つの機能を使い分けることができます。

1. 2段目まで強く押し込んでから離してください。
アワーリピーター機能が働きます。
2. 1段目まで半押ししてください。
押している間だけ鐘を打たない鳴り止め機能が働きます。

●アワーリピーター機能について

- ・現在の時刻の時数を、鐘を打つ数で知らせる機能です。
- ・鳴鐘数が切り替わる時刻は、ほぼ50分です。
※例 1時50分～2時50分の鳴鐘数は2回です。
※鳴鐘モード表示針の位置に関係なく、8時位置のボタンを押し込むとアワーリピーターとして使用できます。

19

ご使用上の注意とお願い

■パワーリザーブ表示について

- ・この時計には、時計用とソヌリ用の2つのぜんまいがあり、それぞれの残量をお知らせするパワーリザーブ表示があります。
- ・ソヌリ用のパワーリザーブ表示は2時位置 (SONNERIE) に、時計用のパワーリザーブ表示を10時位置 (MARCHE) に搭載しています。



●時計用パワーリザーブ表示について

- ・時計用パワーリザーブ表示針で時計用ぜんまいの巻上げ具合を確認できます。
※フルに巻き上げた状態からは約48時間作動します。
- ・時計を腕から外して置いておく際には、次にご使用されるまで動きつづけるかどうかを時計用パワーリザーブ表示で確認の上、必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。

22

●ソヌリ用パワーリザーブ表示について

- ・ソヌリ用パワーリザーブ表示針でソヌリ用ぜんまいの巻上げ具合を確認できます。
- ・ソヌリモードで約60時間、オリジナルモードで約200時間鳴鐘します。ただしソヌリ機構は時計用ぜんまいの動力で起動するために、時計用ぜんまいの動力が低いときには時計の機能を優先して、ソヌリ機構が作動しないようになっています。ソヌリ機構が作動するのは、時計用ぜんまいをフルに巻き上げた状態から約36時間です。
※P23「時計用パワーリザーブ表示について」を参照ください。
- ・アワーリピーター機能もソヌリ用のぜんまいを使用しますので、アワーリピーター機能を使用するとその分の残量が減少します。
- ・パワーリザーブ表示針が残量0の位置になると、自動的に鳴鐘するソヌリ機能は停止します。
- ・アワーリピーター機能は残量0を下回っても8時位置のボタンを操作すると鳴鐘します。このときの鳴鐘間隔は通常より長くなります。P12「ぜんまいの巻き方」を参照してぜんまいを十分に巻き上げてください。

24

■防水性能について

- ・この時計は、非防水です。
- ▲注意
- ◎水滴がかかることがないようにご注意ください。
- ◎汗を多くかく場合、手袋をする場合等、時計が多湿な状態になるようなご使用はお控えください。
- ・保存はできるだけ乾燥した場所で保存してください。
◎万一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は、お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。

▲警告 この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください



BAR(気圧)表示防水時計はスキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる苛酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

26

■耐磁性能について

スプリングドライブは、身近にある磁気の影響を受け、遅れや進み、一時的に止まったりします。常に磁気から遠ざけるよう、意識しておきましょう。

- ◎磁気により時刻がズレても、遠ざければ正常に動きます。時刻を合わせ直してお使いください。



28

時計用 パワーリザーブ の指示			
ぜんまいの状態	フル巻き上げの状態	半分程度巻き上がった状態	巻き上げ無しの状態
持続時間	約48時間(約2日間) 動きます。	約24時間(約1日) 動きます。	時計は止まっているか、 止まる直前の状態です。

- ・ソヌリ機能は時計用ぜんまいの動力で起動するために、時計用ぜんまいの動力が低いときには時計の機能を優先して、ソヌリ機構が作動しないようになっています。
▲注：ソヌリ機構が作動するのは、フルに巻き上げた状態から約36時間です。

時計用 パワーリザーブ の指示	
ぜんまいの状態	1/4程度巻き上がった状態
持続時間	約12時間動きます。 パワーリザーブ表示上の点(・)よりパワーリザーブ表示針が左の時は、ソヌリ機構が作動しません。必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。

23

- ▲注：ソヌリ用パワーリザーブ表示針の残量を0以下にしたままで長期に使用すると故障の原因になりますので、常に0以上に巻き上げてお使いください。

ソヌリ用 パワーリザーブ の指示			
ぜんまいの状態	フル巻き上げの状態	半分程度巻き上がった状態	巻き上げ無しの状態

25

▲注意 防水性能についてのご注意



水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください
時計内部に水分が入ることがあります。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください
柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にご使用ください。

27

■衝撃について

- ▲注意
- ◎この時計は一般の時計よりはるかに多い部品を組み合わせ、複雑な機構を実現しています。大きな衝撃を加えることのないように、充分注意してお使いください。

■18Kについて

- ・18K(18KT)は金75%とその他の金属との合金です。他の金属の混ぜ具合によってイエローゴールド(YG)、ホワイトゴールド(WG)、ピンクゴールド(PG)の色分けをします。
<18Kの変色>
- ・合金であることから金自体は変色しませんが、その他の金属がさまざまな原因で変色(赤味、黒ずみ)を起こすことがあります。日頃の手入れも重要ですが、拭いても取れない時は仕上げ直しをお買い上げ店にご依頼ください。(有料となります)

■お手入れについて

長くご使用いただくためには、日頃からこまめに手入れしてください。時計本体、プレスレットは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがあります。時計を外したときは、早めに柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にご使用ください。その際はクリーナー等薬品は使用しないでください。

29

りゅうずは時々回してください(ゆっくりと数回で結構です)

りゅうずの錆び付きを防止し、使用しているパッキンの寿命も延びます。

(りゅうずを引き出す必要はありません)

■レザーバンド

水分、汗は吸い取るように拭いてください。こすると色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

天然皮革の材質の特性上、次の事項についてご注意ください。

- ・水や汗に濡れると耐久性に影響が出る場合があります。
- ・長時間直射日光にさらすと退色する場合があります。
- ・化学薬品、化粧品等が付着すると変色する場合があります。

■時計本体・ブレスレット

長くご使用いただくために、定期的な汚れ落としをおすすめします。その際は、お買い上げ店もしくはお店経由弊社サービスステーションにご依頼ください。

30

■製品仕様

1. 基本機能 ・ ・ ・ ・ ・ 3針(時・分・秒)、鳴鐘モード表示、パワーリザーブ表示(時計用・ソヌリ用)
2. 水晶振動数 ・ ・ ・ ・ ・ 32,768Hz
3. 精度 ・ ・ ・ ・ ・ 平均月差±15秒以内(日差±1秒相当)(ただし、気温5℃~35℃において腕につけた場合)
4. 作動温度範囲 ・ ・ ・ ・ ・ -10℃~+60℃
ただし、低温下(0℃以下)ではパワーリザーブ表示が1/4以上で使用のこと
5. 駆動方式 ・ ・ ・ ・ ・ ぜんまい巻(手巻き)
6. 運針方式 ・ ・ ・ ・ ・ スイープ運針
7. 付加機能 ・ ・ ・ ・ ・ ソヌリ機構、アワーリピーター機構
8. 時計持続時間 ・ ・ ・ ・ ・ 約48時間(約2日間)
※時計用パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態から
9. 電子回路 ・ ・ ・ ・ ・ 発振・分周・スプリングドライブ制御回路(C-MOS-IC) : 1個
10. 使用石数 ・ ・ ・ ・ ・ 88石

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

32

■こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まっている。	ぜんまいのエネルギーが無くなった。	「 ■ゼンマイの巻きかた 」に従ってぜんまいを巻き上げ、時刻を合わせ直してご使用ください。 携帯中や時計を外す際は、パワーリザーブ表示の針を確認し、必要に応じてぜんまいを巻いてください。
時計が一時的に進む/遅れる。	暑いところ、または、寒いところへ放置した。	常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。この時計は気温5℃~35℃で腕につけたときに安定した時間精度が得られるように調整してあります。
	磁気を発生するもののそばに置いた。	磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。 元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
	落としたり強くぶついたりまたは激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。	時刻を合わせ直してください。元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
ガラスのくもりが消えない。	時計内部の湿気が一時的に外気との温度差で発生した。	温度差が解消されればくもりは消えます。修理の必要はありません。
	時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

34

35

パワーリザーブ表示の残量があるのに時計が止まった。	低温下(0℃以下)に放置した。	低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が「1/4」以下のときは時計が止まる場合があります。りゅうずを回してぜんまいを巻いてください。
	りゅうずを3秒以内に2回引き出すことにより現れる検査モードです。(出荷検査で使用)	解除するにはりゅうずを0段目→2段目→0段目と操作してください。検査モードのまま放置しても数分後に自動解除されます。 ※通常の運針になった状態になってから、時刻合わせをしてください。
止まっている時計を動かした直後、時刻合わせをしたら、秒針の運針が早く見えた。	動き出す際、調速機構が働くまではやや時間がかかります。(故障ではありません)	調速機構が働くまでに数秒間かかります。より正確に時刻を合わせるには、30秒程度秒針が動いてから時刻合わせをしてください。
ソヌリが鳴らない。	ソヌリ用ぜんまいのエネルギーが無くなった。	「ソヌリ用ぜんまいの巻き方」に従ってソヌリ用ぜんまいを巻き上げてください。
	時計用パワーリザーブ表示が12時間以下である。	「時計用ぜんまいの巻き方」に従って時計用ぜんまいを巻き上げてください。
	鳴鐘モードがサイレントモードまたはオリジナルモードになっている。	「鳴鐘モードの切り替え方法」に従って鳴鐘モードをソヌリモードに切り替えてください。
アワーリピーターの鳴り間隔が長い。	分針が50分~59分の時にサイレントモードまたはオリジナルモードに切り替えた。	次の正時(0分)では鳴鐘しません。次の正時からは正しく鳴鐘します。
	ソヌリ用パワーリザーブ表示が0以下になっている。	「ソヌリ用ぜんまいの巻き方」に従ってソヌリ用ぜんまいを巻き上げてください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

36

37

製品仕様

こんな時には

■保証と修理について

- ・保証内容は保証書に記載したとおりです。
よくお読みいただき大切に保管してください。
- ・保証期間内の場合は必ず保証書を添えてください。
- ・修理やオーバーホールの際は、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。

■修理用部品について

この時計の補修用部品の保有期間は、通常10年を基準としています。
修理の際、一部代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。

■分解掃除による点検調整について

長くご愛用いただくために、2年に一度程度の分解掃除による点検調整（オーバーホール）をお勧めします。

※この時計は600余りの部品によってムーブメントができています。これらが正常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度の調整、機能チェック、消耗部品の交換が大切です。

特に、初回の分解掃除による点検調整（オーバーホール）を行うことが長く使用されるために重要です。分解掃除による点検調整（オーバーホール）は、お買い上げ店を通じてご用命ください。その際には、パッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

※ご不明な点は、巻末の弊社お客様相談室にお問い合わせください。

セイコーウォッチ株式会社

<https://www.seikowatches.com/>

<http://www.credor.com/>

お電話でのお問い合わせ

0120-302-617（通話料無料）

受付時間 （月曜日～金曜日） 9：30～21：00
（土曜・日曜・祝日・年末年始） 9：30～17：30

お客様相談室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル

〒550-0013 大阪市西区新町1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング